

講義名	リーダーシップ養成B		
科目区分	教養一般		
担当教員	南木 睦彦 / 石黒 太		
開講期・曜日・時限	後期 金曜日 3時限		
	2019年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2019年度 人間社会学部 観光学科 / 2019年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2019年度 経済学部 経済情報学科 / 2019年度 経済学部 経済学科 / 2019年度 商学部 マーケティング学科 / 2019年度 商学部 経営学科		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	53017

主題と概要

リーダーシップ論等を読み、グループで活動することを通して、自らの特徴を生かしてリーダーシップを発揮する力を養う。さらにはその力を、実際に発揮する。まずリーダーシップとは何かを学ぶ。次に講義前半では、2019年度の「自己発見とキャリア開発A」等の「気づきの教育」を振り返り共有した上で、「学園祭」の共通展示を協力して考える。そして、「学園祭」に参加してリーダーシップを発揮する。講義後半では、2020年1月頃～2020年度にかけて実施される様々なプログラムについて、立案したり改善案を作成したりする。その中には2020年度の「自己発見とキャリア開発A」のいくつかのプログラムも含まれている。

この科目と共に前期の科目である「リーダーシップ養成A」も受講し、「自己発見とキャリア開発」のCAとしての能力向上をしていただくことも期待している。CAとして登録されない場合でも、本学の様々な活動の場面でリーダーシップを発揮することを期待している。

到達目標

- ・自分自身の特徴を生かしたリーダーシップを発揮することができる
- ・「自己発見とキャリア開発」等の「気づきの教育」の体験や成果を、言葉、文章、図表等で表現することができる
- ・学園祭でリーダーシップを発揮して活動する
- ・様々なプログラムについて、立案したり改善案を作成することができる。

提出課題

様々なワークシートを授業内で作成する。
「自己発見とキャリア開発」等の「気づきの教育」の体験や成果を示した学園祭展示プランを作成する。
2020年1月頃～2020年度にかけて実施される様々なプログラムについて、立案したり改善案を作成する。

評価の基準

授業への積極的な参加、成果物の出来栄、授業時間外活動として学園祭でこの科目で身に付けたリーダーシップを発揮したかどうか、を総合して評価する。

履修にあたっての注意・助言他

この科目では授業時間外に、学園祭の前日準備、当日の来訪者への説明、イベントの計画実施などを、「リーダーシップ養成A」受講生と協力し、分担して担当する。そのため、授業時間外の「学習時間」が相当長くなる。あらかじめ心づもりをした上で受講していただきたい。
また、この科目の受講者には、あらかじめ2020年度の「自己発見とキャリア開発」CAとして登録していただきたい。そして、この科目で学んだリーダーシップを生かして、2020年の春休み中に入学前教育の「先輩交流」等の担当や運営補助をお願いしたい。
またさらに2020年度の「自己発見とキャリア開発」のCAとしては、「先輩交流」を担当すると共に、担当教員のクラス運営への協力をお願いしたい。また、一部のプログラムでは、ファシリテータとして活躍していただく可能性もある。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

授業中に配布する

授業計画

- シラバス執筆時の予定であり、受講生数等により変更する可能性があります
1. キックオフ（講義の狙い、アイスブレイク、チーム形成）
 2. リーダーシップとは何か
 3. 気づきの教育振り返り・共有
 4. 学園祭展示立案チーム活動1
 5. 学園祭展示立案チーム活動2、中間発表・相互評価
 6. 学園祭展示立案チーム活動3
 7. 学園祭展示立案チーム活動4
 8. 学園祭展示立案最終発表、学園祭前日～当日予定作成

授業時間外活動：学園祭展示前日等準備、当日の来訪者への説明、イベントの計画実施等

9. 学園祭振り返り、各種のプロジェクトの説明、チーム形成
10. プロジェクトごとのチーム活動1
11. プロジェクトごとのチーム活動2
12. チーム活動結果中間発表と相互評価
13. プロジェクトごとのチーム活動3
14. プロジェクトごとのチーム活動4
15. プロジェクトごとの計画最終発表、全体まとめと今後の予定の確認

予習・復習

授業時間外に、学園祭の前日準備、当日の来訪者への説明、イベントの計画実施などを、「リーダーシップ養成A」受講生と協力し、分担して担当する。チームごとに打ち合わせ等の時間が必要になる可能性が高い。このような事情で、授業時間外の「学習時間」が相当長くなる。

備考